

## 教員対象のICT研修会を実施しました。

5月6日(金)放課後、教員対象の「ICT研修会」を実施しました。講師は、iPadを駆使した理科授業で成果を上げている本校の中島先生でした。希望者対象でしたが、30名の先生が参加しました。校長・副校長・教頭も参加しました。まず、資料とともにiPadが一人1台ずつ配付され、研修が始まりました。

最初に、「普通教室へのタブレットミラーリング機器の設置及び使用法」についての説明がありました。現在、本校にはiPadが40台あり、各教室にWifi環境が整備されています。さらに、普通教室にappleTVを設置しましたので、無線でのミラーリング（手元のタブレット画面をスクリーン上に投影すること）が可能となりました。この設備により、今後iPadを駆使した授業展開が容易になることでしょう。

次に、「ロイロノート・スクール使用方法」についての説明がありました。「ロイロノート・スクール」は、(株)Loiloが提供する授業支援アプリで、生徒・教員間での情報伝達およびプレゼンテーション用スライド作成等ができます。「ロイロノート」の使用については、昨年度、ICT教育先進校の公開授業で何度か見たことがありましたが、実際に操作して体験するのは初めてでした。途中、課題が2つ出て、その解答を「ロイロノート」で作成して送信する作業や、グループで協力して漫画のストーリーをつくる演習などがあり、実際に「ロイロノート」を体験することができました。

中島先生の素晴らしい準備のお陰で、アクティブ・ラーニング型の研修になりました。先生方は、皆さんアクティブラーナー（能動的学習者）として、楽しそうに取り組んでいました。今後、本校では、ICT教育についても研究を推進してまいります。

